



響き

No.134

2007.7.20

発行 荘原公民館

斐川町荘原町712-3

(電・FAX) 72-4600



夏本番 さあ、私たちの出番です!!

羽根盆踊り愛好会の皆さん大活躍



福祉施設「サンホーム」で一踊り!!

これは羽根盆踊り愛好会の皆さんが、昨年8月5日、学園の特別養護老人ホーム「斐川サンホーム」へ慰問した時の様子です。その他同愛好会は生協病院や出雲市の「葉の花国」などへも訪問。様々な活動をしてられます。詳しくは次項参照。



「羽根盆踊り愛好会」の皆さんの揃った踊りの秘訣は何といつても練習。シーズン前の六月から七月下旬にかけては毎週金曜日が練習日とのこと。会場は地元のふれあい会館「秋桜」。

おどりの練習は
地元の「ふれあい会館」で

目次

- 地域に密着
「羽根盆踊り愛好会」…(1)(2)
- 地区環境フェア参加者募集…(3)
- 「花作りの会」発足しました…(4)

地域密着型の愛好会

起源は地元「西光院」の夜祭り

毎年八月中旬に行っている庄原地区の夏の大イベント「庄原夏まつり」がいよいよ近づいてきました。そこで、今回は、その夏まつりのメインである盆踊りを毎年お揃いの浴衣でリードして頂いている「羽根盆踊り愛好会」の皆さんを紹介します。

近年、地域の絆が薄れている中、同愛好会の皆さんは文字通り盆踊りを通じて地域に密着した活動を行っておられます。その活動範囲は広く、庄原夏まつりをはじめ、直江の秋葉さんへの参加、表紙で紹介した福祉施設訪問、更には庄原夏まつりへ向けて子供達を含めた一般参加者の盆踊りの指導も積極的に行っておられます。

同愛好会の歴史や近況について聞いてみました。

「ひかわおどり」を一緒に踊ってみませんか

羽根盆踊り愛好会

「ひかわおどり」（羽根盆踊り）

は約四百年前、農村の虫除け行事「さねもりさん」に老若男女が輪踊りしたのが起源とされ、昭和三十年代まで盛んに踊られていました。その後、廃れてしまいました。が約十年前に羽根の女性陣の手によって復活されました。

この踊りに参加して、初めてわかることは、見ているより一緒に踊る方がはるかに楽しいということです。

地元ふれあい会館「秋篠」の広場での盆踊りの様子



とです。また、一度覚えると体が自然に動いてしまう魅力があります。無心で踊り、一汗かいてみるのは実にいい気分です。

毎年、夏祭りなどに参加した後、お盆の八月十五日には庄原夏まつり、そして、八月十七日にはこの踊りの起源とされる西光院の十七夜祭で締めくくりとしています。最近では、老人ホームへの慰問など出演の機会も増えていきます。

特に、今年は宝くじの助成を受けて浴衣の新調もしました。

さあ、あなたも新しい浴衣で「ひかわおどり」に参加してみませんか。

今年の「庄原夏まつり」
8月15日・16日に開催

さて、その「庄原夏まつり」は今年も八月十五日（水）に行われます。会場も昨年と同じ町立体育館東側広場で、盆踊りをメインに花火、東中学校ブラスバンド演奏、ゆかたコンテストや各種アトラクションが行われます。そして十六日（木）には新建川で精霊流しが行われます。なお、詳細は八月上旬に各戸配布されるチラシをご覧ください。

毎年行われる庄原地区の大イベント「庄原夏まつり」の様子



毎年東中学校ブラスバンドの演奏がオープニング

庄原地区

環境フェアー 8月25日(土)に開催

「まちなか探検」「EM菌講習会」他

今年も「やまももの会」主催の庄原地区環境フェアーが来たる、八月二十五日(土)に行われます。

主な内容は、昨年も好評だった小学生(四、五、六年生)と地区民を対象にした「まちなか探検in庄原」、そして今年には地区民を対象にしたEM菌とダンボールコンポストの実技指導講習会を予定。まだお楽しみ企画として「きん流し」も予定しています。



昨年行い好評だった「まちなか探検」の1コマ(学頭地区)

その中の「まちなか探検in庄原」。今年は、河川に注目し、庄原地区内にある川の様子を探検、生息する生き物や、汚れ具合など、楽しく調査する予定にしています。

また、一般向けに行うEM菌とダンボールコンポストの講習会はスバリ、「生ゴミを減らす」をテーマに行う予定です。

参加者大募集

今年も行われる「環境フェアー」の参加者を大募集します

小学生のみならずには直接学校へ参加募集の案内を配布します。そして地区民の方には後日チラシ等でPRしますので、皆さんの積極的なご参加お待ちしております。

なおこの環境フェアー開催にあたっては庄原地区の環境美化推進委員、民生児童委員、更生保護女性会の協力を得て行います。



お礼の言葉を発表する黒田恭平さん

近年、子どもの安全を守る運動が全国的に広まる中、庄原地区においても登下校時の見守り活動や

青少年健全育成協議会

7月7日(土)

子どもの安全を守る集い開催

庄原地区青少年健全育成協議会主催による「子どもの安全を守る集い」がさる7月7日(土)庄原公民館・集会室で行われました。当日は約80人の参加があり、小学生のお礼の言葉、講演会などが行われました。



たくさんの参加者を前に講演する
出雲警察署少年補導職員の曾田宏子さん

車で見回る青パト隊の活動など「子どもの安全を守る会」を中心とした各種団体の皆さんの献身的な努力により定着してきています。

そんな中、総会が行われました。

まず、板倉威会長のあいさつ、庄原小学校の西智文校長先生のあいさつがあった後、子どもたちを代表して、二年生のにしこおりしゅうさん、六年生の黒田恭平さんによるお礼の言葉がありました。そして出雲警察署生活安全課・少年補導職員の曾田宏子さんによる「携帯電話の落とし穴」と題した講演会がありました。

「花作りの会」の第1回目の会合の様子



庄原地区「花作りの会」が発足

環境美化委員さんを中心に結成

「庄原地区をきれいな花でいっぱいしよう」と庄原地区の環境美化委員さんを中心に「花作りの会」が発足しました。そしてその一回目の会合が六月二十五日(月)に行われ、役員や今後の事業計画、苗や花の水やりの当番等が決められました。相談の結果、会長には岡田敏幸さん、事務局長には松本需さんが選ばれました。発足にあたりメンバーの富田レイ子さんにコメントをいただきました。

花作りに参加して

富田レイ子

公民館活動で初めて花作りに参加しました。

岡田先生の指導の基に、種蒔きからポット移植まで、毎週大きくなるのを楽しみに、どんな花か、何色の花が咲くのか、思いめぐらして作業をしています。また友達との和も広がり、仲よくおしゃべりしながらの共同作業です。とても楽しくやっています。

誰でも出来ますので皆様も参加してみませんか。

各地区を花で飾って楽しめよう。皆様の参加お待ちしております。

会合の後はさっそく花の苗の整理。これから忙しくなります。



＜庄原体協報告＞

第一回

体育委員会を開催

5/24

五月二十四日(木)庄原地区体育協会の第一回体育委員会が行われ、平成十九年度の活動計画と予算が承認されました。今年度前期の主な事業は次の通り。

●夏期ゲートボール大会

.....七月十三日

●自治会対抗ソフトボール大会

.....七月十六日

●自治会対抗バレーボール大会

.....七月二十日・二十七日

●グラウンドゴルフ大会

.....八月十九日

●地区民体育大会

.....九月三十日

バレーボール大会が30回を迎え記念事業開催

毎年たくさんの参加がある自治会対抗バレーボール大会が今年、三十回を迎えることになりました。そこでそれを記念して七月十三日、町立体育館で、九人制男子では県内トップチームの「常水会チーム」(出雲市)を迎えて地元

「斐川クラブ」

との招待試合

が行われました。



インフォメーション

新しい教室のご案内

○写真教室(指導 吉岡直樹さん) 期日・会費は未定

○書道教室(指導 原 達雄さん) 毎月第一・三木曜日午後八時

会費:一回 千円

○大人のピアノ教室

(指導 桑部佳代子さん)

毎月第一・三木曜日

午後九時二十分

会費:一回 千円

お礼

○雑巾の寄贈

庄原地区老人会「荘和会」様 ありがとうございます



◇編集後記◇

七月中旬、まーよく降ります。家の廊下を歩くとき足の裏から十分に湿度を感じる今日この頃です。今年には久しぶりに「梅雨」らしい梅雨になっています。

この梅雨が明けると、公民館も大きなイベントが待っています。八月十五日の「庄原夏まつり」、八月二十五日の「環境フェア」などなど。皆さんの積極的な参加をお待ちしております。